

ボランティアNEWS

第34号(2010年1月)



2009年も残すところあとわずかとなりました。

今年もお世話になりました。引き続き2010年も宜しくお願いいたします。

1月のボランティア研修会のおしらせ～文化財課～

このところ文化財課でのボランティア研修会は、粘土を使ったものづくりや「ホトケの見かた」講座が定番のようになっていました。が、1月の研修会は久々に体験系を中心に行ないます！**日程は1月23日(土)10:00～12:00です。(実費50円がかかります。)**ボランティア研修会としての古代体験は、実に約1年ぶりとなります。メニューは「火起こし」、「泥めんこ遊び」、「蘇そづくり」を予定しています。

「火起こし」は、古代体験では定番中の定番メニューです。^{まいぎり}舞錐や火打石などを使って、火種を作ります。小学校への出張授業や「古代キャンプ」でも大変ご好評をいただいています。

「泥めんこ」とは、江戸時代中頃から明治時代にかけて好まれた遊びです。「けし」や「立ちぐわえ」など、その遊び方はおはじきやビー玉の遊び方と似ています。昨年10月に行なわれたボランティアフェスティバルで「泥めんこを作って遊ぼう」というブースを出したところ、製作のみならずボランティアさんと勝負する遊びのコーナーも大人気でした。今回はすでに出来上がっている泥めんこを使って、遊びを体験してみましょう。



昨年の10月のボラフェスでの様子です。
これは「立ちぐわえ」という遊びです

「蘇そづくり」は、文化財課としても初めての試みです。「蘇そ」とは牛乳をひたすら煮詰めて作るチーズのような食べ物で、飛鳥時代や平安時代の書物にも出てきます。古代においては高級な食べ物だったようです。



1の牛乳からこれだけ作ることができました。

職員で一度試作をしてみたところ、甘さ控えめのチーズケーキのようでした。しかし何せ試作も一度だけ、まだまだ手探りの状態です。研修会では果たしてうまく作ることができるでしょうか?! ぜひ一緒に挑戦してみましよう!

参加される方は事前に文化財課までご連絡下さい。

(文化財課 中原)

12月のボランティア研修会の報告～広島城から～

去年もこの時期にボランティア研修を行いました。この時は猛烈な寒さに襲われました。今年はどうなることかとヒヤヒヤしましたが、幸い13日当日は比較的暖かい日で、皆さんと楽しく比治山散策をすることができました。



陸軍墓地にある歩兵第21連隊の合葬墓碑の前で。

今回は頼山陽文徳殿、陸軍墓地、石碑などなど、広島城の村上主任の案内で広島近代史に関連する史跡を見て回りました。私自身は比治山に来るのは久しぶりで、ボランティアさんと一緒にこんな所があったのかと感心すると共に、再

発見も多くありました。特に興味深かったのは陸軍墓地からの眺望でした。戦前には検疫所が置かれて



巨大な殉職消防組員碑。碑は被爆により3つに割れましたが、修復・再建されました。

いた似島、陸軍運輸部の工場が置かれていた金輪島が遠くに見え、眼下には広島陸軍被服支廠の建物が見えるのです。かつて広島市が軍都として歩んだ時代、ここからの眺望はどのようなものだったのだろうか、いろいろ思いを巡らしました。参加されたボランティアさんもいろいろな発見があったようで、好評でした。

来年も広島城では事業としてフィールドワークを行っていきます。いろいろ発見があるような魅力ある内容のものを作っていきたくて考えていますが、みなさんの御意見などをいただき、一緒に作っていただけると嬉しいです。よろしくお願いたします。(広島城 本田)

一枚の写真から ~ 郷土資料館



提供:周防大島文化交流センター

これは郷土資料館で20日まで開催した「旅する民俗学者 宮本常一と広島」で展示した一枚です。撮影者は宮本常一、日時は昭和36年1月13日、ネガの前後関係から紙屋町から草津までの間でバスの車窓から撮ったもの、ということがあらかじめわかっていました。何の変哲もない日常の光景を撮る、というように宮本写真は評価さ

れることが多いのですが、一体これは何を撮ろうとしたのでしょうか。すれ違う小さなバス(?)、道路端の大きな木、「マルキ」とかかれた大きな看板などが目に入ります。

「マルキ」をたよりに昭和37年の戸別詳細地図を調べてみると、己斐駅(現西広島駅)前であることがわかりました。場所が特定できたことで、更にいろんなことが写真から読み取れます。例えば、画面左が現在の広電西広島駅。そうするとその脇に停まっている車の荷台にあるものが架線やはしごに見えてきます。とすればこの車は保線用車両だろうかと思えます。

また、「マルキ」は昭和35年の地図では木村食料品店となっています(「マルキ」は丸木ではなく木に ということでしょう)。ということは、このころに「セルフサービスの店」、すなわちスーパーマーケットに衣替えしたのかもしれませんが(ちなみに日本でのスーパーマーケット1号店は昭和28年に東京でオープンしたそうです)。



現況写真、道端はずいぶんすっきりとした。

そしてこの道は旧西国街道にほかならず、そうするとただの邪魔な木にしかみえなかった大木が、いわゆる街道松ではないだろうか、と思えてきます。このように、ちょっと調べてみるだけで、画面で表面的に見えていたものの“意味”について、つぎつぎと

興味がわいてきます。さて、この写真は何を撮ったのか。もち

ろん撮影意図は撮影者ご本人に聞いてみなければわからないのですが、私の思いがあたっているなら、高度成長の真っ只中、失われゆくもの(街道松)と、新しく生まれてくるもの(スーパーマーケット)とを意図的にこのカットに写しこんだ、といえるのかもしれませんが。(郷土資料館 大室)

募集しま～す！

1 研修会のご案内 事前に各担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場（担当施設）
1/23(土) 10:00～12:00	「火起こし体験」 「泥めんこ遊び」 「蘇づくり」	催して人気の「火起こし」や「泥めんこ遊び」を体験し、古代の食べ物「蘇づくり」に挑戦します。 実費 50 円がかかります。 (1 - 2 ページを参照ください)	文化財課

2 事業のご案内 各事業での指導等に腕を振るってください！ 事前に担当施設にご連絡ください。

日時	事業	内容	会場（担当施設）
1/9(土)・10(日) 13:00～15:00	教室事業 まゆ玉で干支の人形づくり	まゆ玉を使った寅の人形づくりの指導	郷土資料館
1/23(土)・30(土) 13:00～15:00	教室事業 磯の香り！ノリススキ体験	生ノリを漉いてノリをつくる指導	郷土資料館
2/3(水) 13:30～15:00	出張事業 「はたおり体験」	はたおりの指導補助	東区 戸坂公民館 (文化財課)
2/21(日) 10:00～12:00 (～14:00)	(予告) ボランティア説明会 及び懇親会	これからボランティアとして活動を希望されている方に対する説明会です。事例報告を行いますので、既に登録されている方もできるだけ御出席ください。 なお、終了後ボランティアの皆様と軽食付の懇親会を予定(～14:00)しています(アルコールはなし)。詳細は次号にて	郷土資料館

なお、3月には、ボランティアフェスティバルが開催される予定です。詳しくは次号以降お伝えします。

広島城	担当/本田・玉置	TEL 082 - 221 - 7512 FAX 082 - 221 - 7519 メールアドレス 本田 honda@rijo-castle.jp 玉置 tamaki@rijo-castle.jp ホームページ http://www.rijo-castle.jp
郷土資料館	担当/大室・山縣・前野	TEL 082 - 253 - 6771 FAX 082 - 253 - 6772 メールアドレス kyodo@hiroins-net.ne.jp ホームページ http://www.hiroins-net.ne.jp/kyodo/
文化財課	担当/中原・田原・荒川	TEL 082 - 568 - 6511 FAX 082 - 568 - 6513 メールアドレス 中原 naka@mogurin.or.jp 田原 tahara@mogurin.or.jp ホームページ http://www.mogurin.or.jp